

エジプト観光の安全性について

情報処理技法（リテラシ）II

〇〇先生

現代教養学部〇〇専攻

学籍番号 氏名

提出日 20xx 年 xx 月 xx 日

1. はじめに

エジプトは、アフリカ大陸の東北にある国であり、総人口は約8000万人である。リビア、スーダン、イスラエルと地中海に囲まれている。エジプトでは、織物や食料生産がメインの事業であるが、一番有名な事業は観光旅行である。毎年、多くの観光客がピラミッドなどを見るためにエジプトへ行く。Yahoo Asia Newsによると、2005年エジプトに訪れた観光客は860万人であり、68億の収益を上げた[1]。エジプトの観光事業はエジプト経済の重要な要素である。しかし、近年さまざまな国で起きているテロリズムは、テロをアラブ諸国に結びつけようとするアメリカ政府、メディアやイラク戦争によって、アラブ諸国の安全性のイメージを破壊している。

では、エジプトで本当にテロは起きているのであろうか。エジプトは危険な国なのか。エジプトへの観光旅行は安全ではないのか。一般の人はエジプトの安全性についてどう思っているのであろうか。現在エジプトに行ってみたいと思っている人はどのくらいいるのであろうか。

本稿では、エジプトへの観光旅行について一般の人はどういうイメージを持っているのかをアンケート調査で確認し、エジプトへの観光旅行の安全性を統計資料の分析によって明らかにしたい。第2章では、一般の人の考え方について検討する。第3章では、エジプトで起きているテロと、他の国を比較し、エジプト国内の犯罪率を探り、他の観光地と比較する。第4章では、まとめを行う。

2. エジプト旅行に対する一般的な印象

図1は日本人の海外旅行先ベスト10を表している。

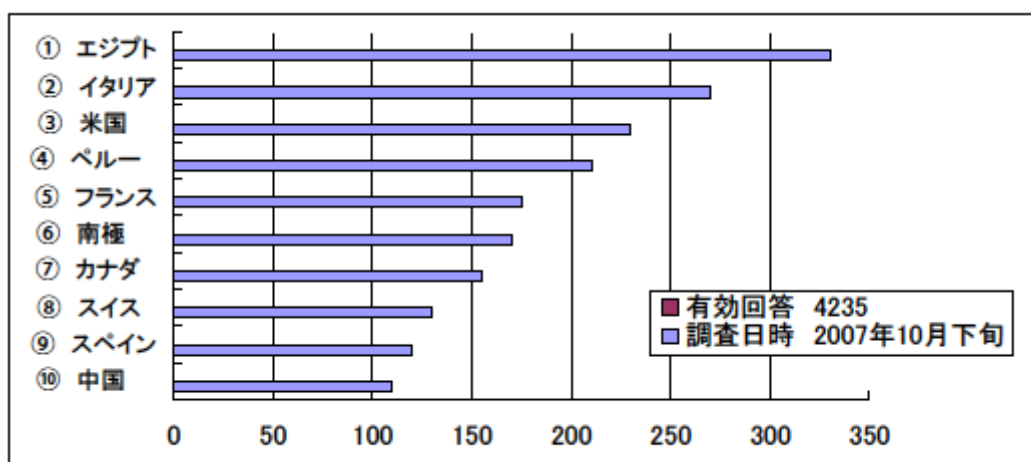


図 1 「一度でいいから行ってみたい」日本人の旅行先ベスト 10 [2]

これは、日本経済新聞によるものである。この資料によれば、一度でいいから行ってみたい海外旅行先として、国別で最も人気が高かったのはエジプトである。一つの理由は、『テレビなどの映像で何度も見ているが、やはりこの目で大きさを確かめて生きたい』(50代男性)というものである。このように、エジプトは観光旅行先として日本人にとってもっとも人気がある。ピラミッド、スフィンクスやマミーを目当てに、大勢の観光客が引きつけられている。

そこで、エジプトへの観光旅行の安全性について一般にどう思われているのか調べてみた。大学生 30 名を対象にアンケート調査を行ったところ、図 2 から図 4 に示すように、87%がエジプトへの観光旅行に対して関心を持っていた。しかし、70%がエジプトへ行くのが不安であると答えた。

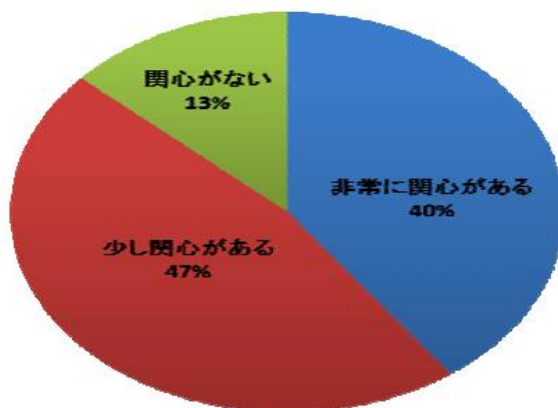


図 2 エジプトへの観光旅行に対する関心

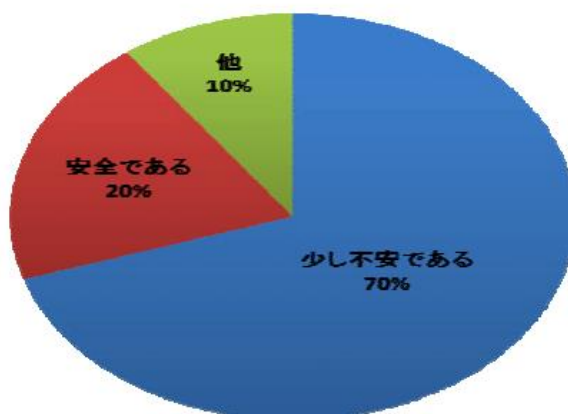


図 3 エジプト旅行の安全性

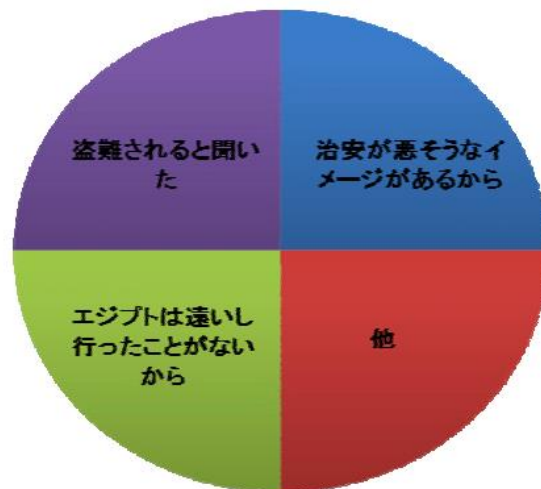


図 4 不安か安全ではないと思う理由

不安だと思う理由を尋ねたところ、「治安が悪そうなイメージがあるから」や「盗難が多いと聞いたから」という理由が挙げられた。要するに、大半の人がエジプトへの観光旅行に関心があるものの、不安であることがわかった。また、不安である理由が事実に基づくものではなく、ステレオタイプな考え方に影響されていることがわかった。このようなステレオタイプな考え方は現在世界中で起きているテロについて報道するメディアに大きく関係があるのではないか。

3. エジプトの安全性

3. 1 エジプト国内のテロ発生率

図 5 は 2000 年から 2006 年までに世界で起きたテロの発生数を国別に示しているものである。これは MIPT Terrorism Knowledge Base によるものである。

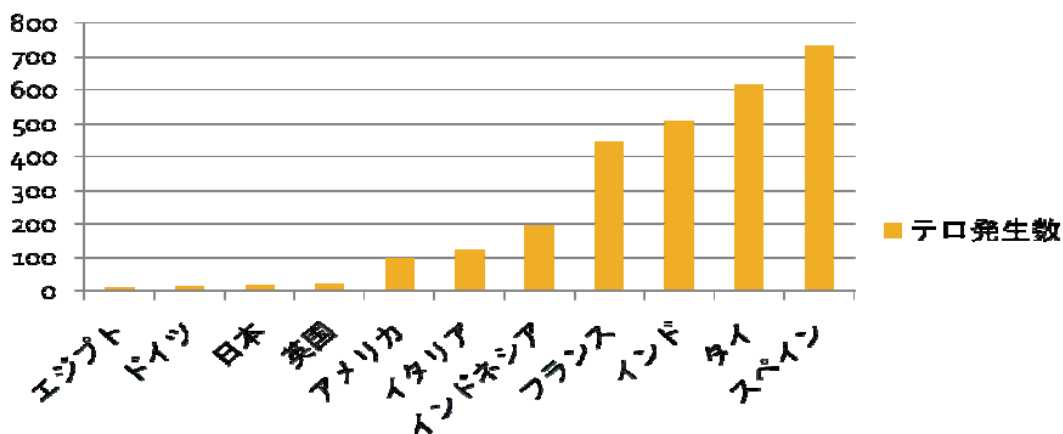


図 5 2000 年～2006 年のテロ発生数 [3]

この図から、2000 年から 2006 年までエジプトで起きたテロは 11 件であり、ランクは 50 位であることがわかる。ほかの国のテロ発生数を見ても、1 位はイラクである。イラクはエジプトの 419 倍、4606 件ものテロが起きている。アメリカは 20 位で 98 件、日本はエジプトを上回る 37 位で、20 件のテロが起きている。

これらのことから、エジプトのテロ発生数はアメリカや日本よりも少なく、エジプトは安全な国であるということが明らかになる。したがって、エジプトに対する悪いイメージは、近くのイラク戦争やイラクで起きているテロを露呈するメディアに大きく影響されているのではないかと考えられる。

3. 2 エジプト国内の殺人発生率

図 6 は 86 カ国の 10 万人に対しての殺人発生率を示している。これは国際連合によるものである。

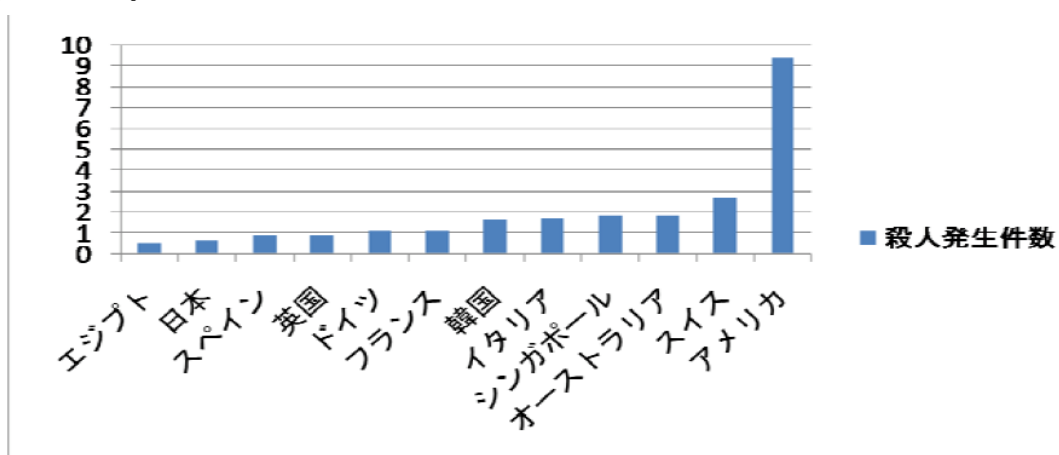


図 6 10 万人あたりの殺人発生件数の国別比較 (2005) [4]

『留学生と日本人学生のためのレポート・論文表現ハンドブック』ウェブ資料
(東京大学出版会)

エジプトの殺人発生率は0.5で、86カ国の中81位である。一方、アメリカの殺人率は9.4で24位、フランスは1.1で75位、オーストラリアは1.8で56位、韓国は1.6で64位、中国は1.4で71位、英国は0.9で77位ある。ちなみに、日本での殺人発生率は0.6で80位である。

これらから、エジプトの殺人発生率は他の有名な観光地よりも低いということが明らかになった。

3. 3 エジプトの犯罪発生件率

図7はさまざまな発展途上国で過去5年間に警察に報告された犯罪率を表している。

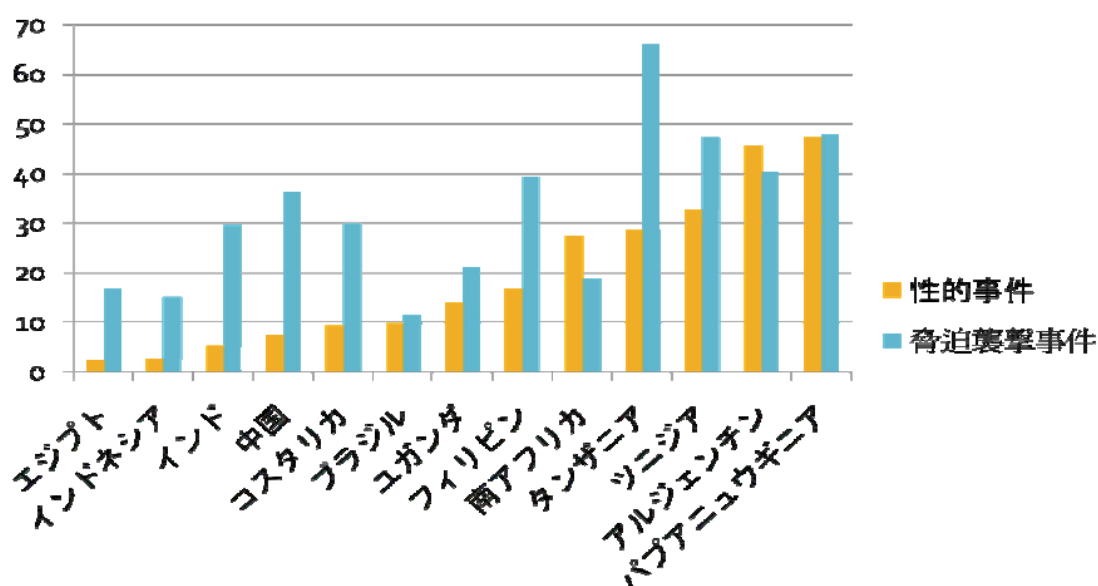


図7 発展途上国13カ国の警察に報告された犯罪件数(1995) [5]

攻撃脅迫は、エジプトは13カ国中3番目に低いことがわかる。さらに、エジプトの性的事件は13カ国中なんと一番低いことがわかる。以上、エジプト国内の犯罪率は殺人発生率と同様、ほかの観光地よりも低いということが明らかになった。

4. おわりに

本稿では一般の人がエジプト旅行に対して持っているイメージを明らかにして、その理由を見ることによって、エジプトへの観光旅行の安全性について検討した。その結果、エジプトで起きているテロの発生数と国内で起きている犯罪率はほかの観光地と比較すると低いということが明らかになった。つまり、エジプトへの観光旅行は安全である

『留学生と日本人学生のためのレポート・論文表現ハンドブック』ウェブ資料
(東京大学出版会)

と言え、エジプトの観光客を増やすには、この安全性を一般の人に知らせる必要があると考えられる。また、エジプト政府は観光旅行サービスの改善を続けていくべきである。本稿では、エジプトへの観光旅行の安全性について明らかにした。しかし、この安全性を一般の人が認識した上で、どのぐらい観光事業、エジプト経済に影響を与えるかについては予測できなかった。この点については、今後さらに調査していきたい。

参考文献

- [1] Yahoo Asia News (2006) Egypt bunches campaign to highlight importance of tourism, <http://asia.news.yahoo.com/060623/4/2mavc.html> (最終確認日: 20xx年x月x日)
- [2] 日本経済新聞 NIKKEIプラス1 「一度でいいから行ってみたい」2007年11月3日
- [3] Nation Master (2007) Terrorism statistics > Terrorism acts > 2000-2006 > incidences by country, http://www.nationmaster.com/graph/ter_ter_act_200_inc-terrorist-acts-2000-2006-incidences
- [4] David C. Stolinsky(2005), America: The Most Violent Nation?, <http://www.haciendapub.com/stolinsky.html> (最終確認日: 20xx年x月x日)
- [5] UNICRI(1995), City Surveys in the Developing Countries, <http://www.samarthbharat.com/unicristatistics.htm> (最終確認日: 20xx年x月x日)